

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

下記内容を協会ホームページ及び資格取得説明会等、健康管理士一般指導員普及活動において使用することを同意します。

健康管理士番号	H - 30158
お名前	澤路 晴朗
性別	男
年齢	74才



なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

今、私は75才です。健康寿命の日本男70.42才(女73.62才)を超え、健康を実現し、喜んでいます。この嬉しい体験を生かして、健康寿命の増進が自分の努力でできればと思い、健康講演の講師をめざして、資格の取得をしようと頑張りました。

健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

それは夢中で勉強しました。協会が進める基本的な勉強方針のまま、教科書と添削問題を繰り返しました。その他に質問状を出したら、ていねいな回答をいただき(大切に保存してある)受験生の不安な状況を解消いただき、なーんと予想外に1発合格を果たせました。

健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

合格後、「あなたも講師になれる」という関東圏で実施の講習にすぐ参加しました。同じ健康管理士の先輩が先生となり基本的な勉強させていただきました。その結果、町田市教育委員会の「町田市生涯学習ボランティアバンク」に登録ができました。テーマは「歩いて健康寿命を伸ばしなさい」ですが、近く講師が実現できるのではないかと、講義内容を吟味する毎日です。

その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

予防医学の健康に関する知識が充実しており、健康を維持したい高齢者や若者など健康者にとって参考になります。また協会主催のセミナーや地方セミナーなど、知りたいニーズなので積極的に参加しています。